



JQA-2631 (合成樹脂塗料)
JQA-EM3548 (本社工場)

社 日本塗料工業会登録	
登録番号	M03031
ホルムアルデヒド放散等級	F☆☆☆☆
問い合わせ先	http://www.toryo.or.jp

次世代型水系壁用防カビ塗料

アルバiao

ALBAIO



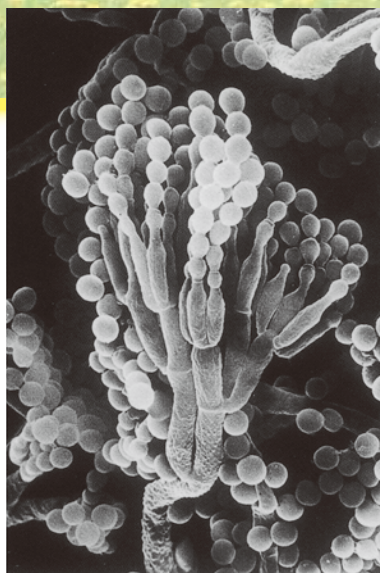
アルバイオは、食品工場に不可欠な「清潔」を保つ水系壁用防カビ塗料です。

ホルムアルデヒド放散等級F☆☆☆☆ですので「安全」です。

当社独自の塗料化技術を結集し、これまでにない優れた防カビ性能を有するとともに長期間その効果を持続しますので「安心」をお約束いたします。



「安心」



カビはいたるところに存在します。

日常生活においては多くの種類のカビが存在しますが、それらは人間や動物に対して病原菌として知られており、伝染病、アレルギー反応、毒物の発生源、腐敗の原因となっています。カビは目に見えるものばかりではなく、空気中に潜んで、著しくその環境を汚染していることがあります。その結果、胞子が機械、包装材、壁、天井など、あらゆるものの表面に付着し、温暖と寒冷、あるいは乾燥と湿潤が繰り返す中でカビの繁殖に最適の環境が作られるのです。

カビは、製品や食品に付着して成長し、その結果、顧客から不良品として引取り拒否をされたり、汚染品の検査と分別のための追加コストを生じたりすることにもなります。また、カビはヨーグルトのような乳製品の加工工程に悪影響を及ぼすことがあります。

今や食料の取り引きは全世界レベルで行われ、防腐剤の使用減少とカビそのものの抵抗力の増大もあって、食品のカビによる汚染の可能性はますます高くなっています。カビによる製品汚染の原因は工場における非衛生的な管理にも原因がありますが、大部分は倉庫、製造工場、あるいは流過程における不適切な管理に起因することが大きいといわれています。

「安全」

「清潔」

アルバイオは



特長

優れた防カビ性

水洗いしても流れ出ない無機系の防カビ剤が優れた防カビ効果を発揮し、**長期間**持続します

優れた安全性

水系で臭気も少なく、ホルムアルデヒド放散等級 **F☆☆☆☆**

次世代型水系壁用防カビ塗料

アルバイオ

優れた塗膜性能

素材への密着性、優れた耐久性を有します

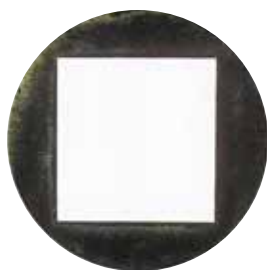
幅広い用途

金属系素材・窯業系素材に塗装が可能です

優れた防カビ・防藻性

カビ抵抗性試験 (於衛生微生物研究センター)
JIS Z 2911 塗料法

防カビテスト結果



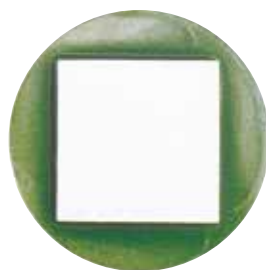
アルバイオ



一般水系塗料

※試験期間: 14日(29℃)

防藻テスト結果



アルバイオ



一般水系塗料

※試験期間: 14日(29℃)

施工例

素地調整



殺菌処理



アルバイオ塗装完了



塗装後12ヶ月経過



用途

- 食品工場の内壁
- 食品工場の天井
- 食品工場の鉄骨部



カビの繁殖がゆるされない
食品工場に最適

塗装仕様 モルタル・ボード面

新規塗装	工程	使用塗料	調合割合	塗装方法	塗付量 (kg/m ² /回)	塗回数 (回)	塗面積 (m ² /セット)	塗装間隔(23℃)		
								工程内	工程間	最終養生
	素地調整	ペーパー又はマジクロンを使用し汚れ等を除去する。								
	下塗り	水系Wシーラー	15kg	ハケ	0.1~0.15	1	100~150	—	4h以上	—
			既調合	ローラー						
	上塗り	アルバイオ	16kg	ハケ	0.15~0.2	2	40~53	4h以上	—	24h以上
			清 水 0~1.6kg	ローラー						

※カビの発生がある場合は、殺菌処理をしてください。

※旧塗膜に劣化がない場合

塗り替え ①	工程	使用塗料	調合割合	塗装方法	塗付量 (kg/m ² /回)	塗回数 (回)	塗面積 (m ² /セット)	塗装間隔(23℃)		
								工程内	工程間	最終養生
	素地調整	ペーパー又はマジクロンを使用し汚れ等を除去する。								
	殺菌処理	清水1Lに対して次亜塩素酸ソーダ30~40gを混合する(0.3~0.4%水溶液)。被塗面に全面塗付し乾燥後、大量の水で洗い流す。カビ汚染の著しい箇所は2回処理する。2回処理の場合は清水1Lに対して次亜塩素酸ソーダ50~60g混合したもの(0.5~0.6%水溶液)を使用する。								
	上塗り	アルバイオ	16kg	ハケ	0.15~0.2	2	40~53	4h以上	—	24h以上
			清 水 0~1.6kg	ローラー						

※旧塗膜に劣化がある場合

塗り替え ②	工程	使用塗料	調合割合	塗装方法	塗付量 (kg/m ² /回)	塗回数 (回)	塗面積 (m ² /セット)	塗装間隔(23℃)		
								工程内	工程間	最終養生
	素地調整	脆弱な旧塗膜を丁寧にケレン除去する。								
	殺菌処理	清水1Lに対して次亜塩素酸ソーダ30~40gを混合する(0.3~0.4%水溶液)。被塗面に全面塗付し乾燥後、大量の水で洗い流す。カビ汚染の著しい箇所は2回処理する。2回処理の場合は清水1Lに対して次亜塩素酸ソーダ50~60g混合したもの(0.5~0.6%水溶液)を使用する。								
	下塗り	水系Wシーラー	15kg	ハケ	0.1~0.15	1	100~150	—	4h以上	—
			既調合	ローラー						
	上塗り	アルバイオ	16kg	ハケ	0.15~0.2	2	40~53	4h以上	—	24h以上
			清 水 0~1.6kg	ローラー						

塗装仕様 鉄骨部

※さびが多少発生している場合

工程	使用塗料	調合割合	塗装方法	塗分量 (kg/m ² /回)	塗回数 (回)	塗面積 (m ² /セット)	塗装間隔(23℃)		
							工程内	工程間	最終養生
素地調整	マジクロン、ワイヤーブラシ、電動サンダー等を用いて浮き膜、さびを丁寧にケレン除去する。								
殺菌処理	清水1Lに対して次亜塩素酸ソーダ30~40gを混合する(0.3~0.4%水溶液)。 被塗面に全面塗付し乾燥後清水で拭き取る。カビ汚染の著しい箇所は2回処理する。 2回処理の場合は清水1Lに対して次亜塩素酸ソーダ50~60g混合したものを(0.5~0.6%水溶液)を使用する。								
下塗り	エポックマイルド #1000	15kg	ハケ	0.14~0.16	1	94~107	—	4h以上	—
		RMシンナー 3~4L	ローラー						
上塗り	アルバイオ	16kg	ハケ	0.15~0.2	2	40~53	4h以上	—	24h以上
		清水 0~1.6kg	ローラー						

※さびがかなり進行している場合

工程	使用塗料	調合割合	塗装方法	塗分量 (kg/m ² /回)	塗回数 (回)	塗面積 (m ² /セット)	塗装間隔(23℃)		
							工程内	工程間	最終養生
素地調整	マジクロン、ワイヤーブラシ、電動サンダー等を用いて浮き膜、さびを完全にケレン除去する。								
殺菌処理	清水1Lに対して次亜塩素酸ソーダ30~40gを混合する(0.3~0.4%水溶液)。 被塗面に全面塗付し乾燥後清水で拭き取る。カビ汚染の著しい箇所は2回処理する。 2回処理の場合は清水1Lに対して次亜塩素酸ソーダ50~60g混合したものを(0.5~0.6%水溶液)を使用する。								
下塗り	エポックマイルド #2000	主剤 16kg 硬化剤 2kg	ハケ	0.14~0.16	1 (~2)	112~128 (56~64)	—	16h以上 10日以内	—
		RMシンナー 0~1.5L	ローラー						
上塗り	アルバイオ	16kg	ハケ	0.15~0.2	2	40~53	4h以上	—	24h以上
		清水 0~1.6kg	ローラー						

※新規塗装の場合は、殺菌処理の工程は必要ありません。

施工上の要点

1) 被塗面の処理

塗膜を長期間美しく、欠陥のないように保つために、被塗面は次のように処理してください。

① 被塗面の汚れ除去

ペーパーまたはマジクロンを使用し、汚れ等を除去する。旧塗膜がある場合は、脆弱部(付着不良部)をワイヤーブラシ等で丁寧にケレン除去する。

② カビの除去

塗装後、塗膜表面にカビがにじみでてくる場合がありますので被塗面にカビが認められたときは、次亜塩素酸ソーダ(0.3~0.4%)で処理し、大量の水で洗い流すなどの方法によりカビを完全に除去してください。

③ 露出金属面の処理

さびが浮き上がることがありますので露出した金属面は、**エポックマイルド#2000**を2回塗りしてください。

④ 脆弱な素地、吸込みの激しい素地には必ず「水系Wシーラー」を塗装してください。

2) 厚塗りの禁止

食品工場、厨房など高温・多湿の環境下が予測される場合、塗分量が多くなると塗膜の剥離・膨れの原因となりますので必ず、塗装仕様の塗分量で塗装してください。

注意事項

1) 保管条件

- ①「アルバイオ」は水系塗料ですので、凍結することがあります。5℃以下にならないような場所で保管してください。
- ②一度開封後の残存塗料は、キャップを完全に閉めて保管してください。
- ③この塗料は、半ゲル状(プリン状)になることがありますが、攪拌することにより正常になります。

2) 施工時の注意

- ①被塗面の消毒にはアンモニアもしくは類似物質を使用しないでください。
- ②被塗面の深い穴や亀裂部にカビが隠れて後でにじみ出てくる場合がありますので、洗浄に注意するとともに、塗料が十分に染みこむよう塗付してください。
- ③高湿度の場合や被塗面が高温・低温の場合は施工を避けてください。

④ 金属面へ直接「アルバイオ」を塗装しないでください。必ず下塗り(エポックマイルド#1000または#2000)を塗装してください。

- ⑤「アルバイオ」にシンナーを混入しないでください。
- ⑥「アルバイオ」に他の塗料を混入しないでください。
- ⑦塗装用具は塗装が終わったら速やかに水で塗料を洗い落としてください。
- ⑧化学物質過敏症の人は、塗料に含有している化学物質(VOC等)に過敏に反応される可能性がありますので、充分にご注意ください。
- ⑨塗装による臭気、近隣に迷惑を掛ける事がありますので、充分に配慮をお願いします。
- ⑩製品の安全に関する詳細な内容については、安全データシート(SDS)をご参照ください。

3) 塗装後の注意

- ①「アルバイオ」の塗膜に汚れ等が付着しないよう、定期的に清掃してください。
- ②塗装後15日経過するまで強いブラシ洗いは避けてください。
- ③「アルバイオ」塗膜の上に油性塗料(溶剤系塗料)を塗装しないでください。

荷姿

アルバイオ	16kg、4kg
水系Wシーラー	15kg
エポックマイルド#1000	15kg、4kg
エポックマイルド#2000	18kgセット(主剤:16kg 硬化剤2kg)、4.5kgセット(主剤:4kg 硬化剤0.5kg)
RMシンナー	16L、4L(A:春秋型 S:夏型 W:冬型 W速乾用)

安全データシート

製品名	アルバイオ				
製品説明	塗装面に微生物の発生を防止する水系塗料 主な用途：食品工場等の内壁面塗装				
危険有害成分	化学物質名	CAS No.	含有量 (%)	備考	
	二酸化チタン	13463-67-7	10~20		
	酸化亜鉛	1314-13-2	1~5		
	しゅう酸二水和物	6153-56-6	1~5		
	ホウ酸亜鉛 (ホウ素として)	1332-07-6	2.4 (0.3)	PRTR1種・304	
危険有害性の要約	分類の名称：急性毒性物質 危険性：特に危険性の情報を持っていない 有毒性：健康に有害であり、急性又は慢性中毒の恐れがある 環境影響：情報を有していない				
応急措置	目に入った場合	・直ちに大量の清浄な水で15分以上洗う。まぶたの裏まで完全に洗う。 ・出来るだけ早く医師の診断を受ける。			
	皮膚に付着した場合	・付着物を布などで素早く拭き取る。 ・大量の水及び石鹸又は皮膚用の洗剤を使用して十分に洗い落とす。溶剤、シンナーは使用しない。 ・外観に変化が見られたり、痛みがある場合は医師の診断を受ける。			
	吸入した場合	・蒸気、ガス等を吸い込んで気分が悪くなった場合は、空気の清浄な場所で安静にし、医師の診断を受ける。			
	飲み込んだ場合	・誤って飲み込んだ場合は、安静にして直ちに医師の診断を受ける。 ・嘔吐物は飲み込ませない。 ・医師の指示による以外は無理に吐かせない。			
火災時の措置	特定の消火方法：この物には可燃性はない。				
漏出時の措置	・作業の際は適切な保護具(手袋、保護マスク、エプロン、ゴーグル等)を着用する。 ・漏出物は密閉出来る容器に回収し、安全な場所に移す。 ・付着物、廃棄物などは、関係法規に基づいて処置をする。 ・スcoop、ウエス等で回収する。大量の流出には盛り土などで流出を防ぐ。 ・水での洗浄なども、河川等へ排出され環境への影響を起さないように注意する。				
取扱い及び保管上の注意	取扱い	・換気の良い場所で取扱う。容器はその都度密栓する。			
	保管	・日光の直射を避け、通風の良いところに保管する。屋内に保管する。 ・保管時の温度は5℃以下、あるいは40℃以上にならないようにする。			
暴露防止及び保護措置	危険有害成分の暴露濃度	化学物質名	管理濃度	ACGIH (YLV)	
		二酸化チタン	-	10mg/m ³	
		酸化亜鉛	-	Zn Fume 5mg/m ³	
		しゅう酸	-	1mg/m ³	
	ホウ酸亜鉛	-	Zn Fume 5mg/m ³		
設備対策	特別な対策は必要ない。				
保護具	目の保護	取扱いには保護メガネを着用する。			
	皮膚の保護	有機溶剤又は化学薬品が浸透しない材質の手袋を着用する。			
	呼吸系の保護	スプレー作業を行う場合はミストなどの吸入を防ぐマスクを着用する。			
物理的及び化学的性質	外観	形状	色	臭い	
		液体	製品に記載	僅かにアクリル臭あり	
	物理的状態が変化する 特定の温度/温度範囲	密度	PH	溶解性	
		1.4~1.6g/cm ³	8~9.5	水に分散する	
安定性及び反応性	可燃性	避けるべき条件	危険な重合反応	安定性	
	なし	なし	製品自体は重合しない	室温では問題はない	
有害性情報	急性毒性	化学物質名	経口毒性 (LD ₅₀)	経皮毒性 (LD ₅₀)	吸入毒性 (LD ₅₀)
		酸化亜鉛	7950mg/kg mus	-	2500mg/m ³ mus
		しゅう酸	7500mg/kg rat	-	-
		ホウ酸亜鉛	50mg/kg rat	-	-
	感受性	がん原生	変異原生	生殖毒性	催奇毒性
情報を有していない				特別な有害性情報は有していない	
環境影響情報	漏洩時、廃棄などの際は、環境に影響を与える恐れがあるので取扱いに注意する。 特に製品や洗浄水が地面、川や排水溝に直接流れないように対処する。 本製品の分解性、蓄積性、魚毒性については情報を有していない。				
廃棄上の注意	廃塗料、容器等の廃棄物は、許可を受けた産業廃棄物処理業者と委託契約をして処理をする。 容器、機器装置等を洗浄した排水等は、地面や排水溝へそのまま流さない。 廃水処理、焼却等により発生した廃棄物についても、廃棄物の処理及び清掃に関する法律及び関係する法規に従って処理を行うか、委託をする。				
輸送上の注意	共通	取扱い及び保管上の注意の項の記載に従う。容器漏れのないことを確かめ、転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れ防止を確実にを行う。			
	陸上輸送	海上輸送	航空輸送	国連分類及び国連番号	
	該当しない				



水谷ペイント株式会社

本 社 ☎532-0006 大阪市淀川区西三国4-3-90 ☎(06)6391-3151
FAX(06)6393-1101

大 阪 支 店 ☎532-0006 大阪市淀川区西三国4-3-90 ☎(06)6391-3401
FAX(06)6391-3456

西日本開発部 ☎532-0006 大阪市淀川区西三国4-3-90 ☎(06)6391-3401
FAX(06)6391-3456

東 京 支 店 ☎101-0032 東京都千代田区岩本町1-4-5 NS岩本町ビル ☎(03)3865-8177
FAX(03)3865-8760

東日本開発部 ☎101-0032 東京都千代田区岩本町1-4-5 NS岩本町ビル ☎(03)3865-8177
FAX(03)3865-8760

北関東支店 ☎348-0038 埼玉県羽生市小松台2-705-22 ☎(048)563-0355
FAX(048)563-5124

中 部 支 店 ☎486-0815 愛知県春日井市十三塚町3-6 ☎(0568)85-3551
FAX(0568)85-3556

広 島 支 店 ☎734-0022 広島市南区東雲1-13-16 ☎(082)284-6556
FAX(082)283-0017

福 岡 支 店 ☎811-2304 福岡県糟屋郡粕屋町仲原2628-1 ☎(092)611-5731
FAX(092)621-2301

仙台営業所 ☎984-0042 宮城県仙台市若林区大和町1-22-36 ☎(022)782-6770
FAX(022)232-6871

札幌営業所 ☎003-0006 札幌市白石区東札幌6条5-2-6 ☎(011)824-5711
FAX(011)824-6464

工 場 本 社・埼玉・中部・広島・福岡

塗料相談室 塗料に関するご質問、お問い合わせは…



06-6391-3039

営業時間：午前 9:00～12:00 午後 1:00～3:00

特約店



再生紙に大豆油インキを使用しています。

1811050315435

カタログ掲載の内容は予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。